

一人ひとりにフィットしたPKに基づく個別化治療のために。



アドベイト[®]またはアディノベイト[®]による治療を受けている
血友病Aの患者さん/患者さんのご家族向け

マイPKフィット[®]アプリ

販売名:マイPKフィット。 一般名称:ハイリスク薬物動態解析プログラム 高度管理医療機器 承認番号:22900BZX00011000



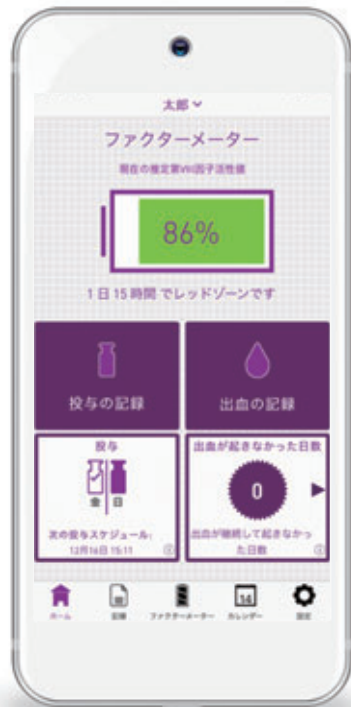
製造販売元(輸入元)
シャイアー・ジャパン株式会社
東京都千代田区丸の内1丁目8番2号
シャイアーは武田薬品グループです

2019年9月作成
2-1-6611



マイPKフィット®アプリとは？

血友病Aの治療とリアルタイムの推定される第VIII因子活性値を確認して管理できるデジタル記録帳です。

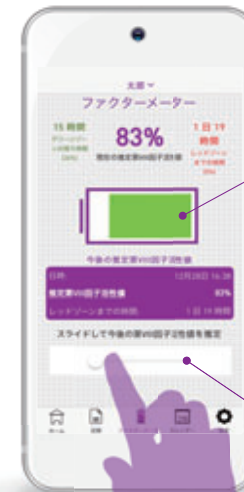


アドベイト®またはアディノベイト®による治療を受けられている血友病A患者さんや患者さんのご家族の皆さんを対象に作られました。定期補充後の推定される第VIII因子活性値を簡単に確認できるように設計されています。

マイPKフィット®アプリの機能は、iOS 10または11のApple社製スマートフォン、Android 6または7のAndroidスマートフォンで検証済みです。

アドベイト®またはアディノベイト®投与後の推定される第VIII因子活性値をスマートフォンで簡単に確認できます。

ファクターメーター



推定第VIII因子活性値を電池の形をしたイメージ図で表示します。

ファクターメーターは、推定第VIII因子活性値を経時的に表示します。スライダーを移動させると、その時の推定第VIII因子活性値を表示します。



担当医が推定第VIII因子活性値のグリーンゾーン、イエローゾーン、レッドゾーンを指定すると、体内の推定第VIII因子活性値に応じて電池の色が変化します。

ファクターメーターを有効化するには、プロフィール作成時にマイPKフィット®のQRコードをスキャンする必要があります。7ページの【ご使用前に】をご参照ください。

推定される第VIII因子活性値以外にも、
定期補充療法をサポートする便利な機能が数多く搭載されています。

投与の記録

投与に関する情報は、定期投与として、または出血時の治療投与として記録できます。



投与に関する入力情報

- 製品/製剤
- 日時*
- 総投与量 (IU)*
- 投与理由* (定期投与なのか、または出血時の治療投与なのか)
- 投与部位 (任意)
- バイアルの詳細 (任意)

出血の記録

出血を記録するには必須項目の入力が必要です (必須項目には*印が示されています)。
また、出血部位の入力も必要です。正面図と背面図があり、図の切替えができます。

出血が起こった部位をタップします。



出血が起こった
具体的な部位を指定できます。
例えば、左腕を選択すると、
左腕のどこで出血したかを
入力できます。

出血に関する入力情報

- 日時*
- 出血部位*
- 出血の種類*
- 出血の原因*
- 出血のアクティビティ (任意)
- 痛みのレベル (任意)
- 写真 (任意)

必須項目 (*印) をすべて入力すると、記録内容を保存できるようになります。また、当アプリのカレンダーも随時更新されます。

入力した情報は、担当医の先生と共有することが可能です。

カレンダー機能

過去の出血イベントと予定されているスケジュールを視覚的に表示するよう設計されています。

カレンダーの表示

- 出血 紫色のしずく
- 定期投与 オレンジ色または緑色の丸印 (製品/製剤別に色が異なります)
- 予定されている定期投与 紫色の丸印
- ⊗ 投与忘れ 斜線のついた黒い丸印
- 出血時治療のための投与 オレンジ色または緑色の丸印 (製品/製剤別に色が異なります)



ログ(記録)の機能



ログ(記録)は、プロフィールの過去の入力情報を視覚的に表示します。

特定の投与または出血イベントを選択すると、データを更新または削除できる画面が表示されます。また、投与または出血に関するデータを出力することもできます。

データの転送機能

データの転送機能は、投与や出血に関するデータを選択したEメールアドレス先の受取人(例: 担当医やご家族など)と共有できるように設計されています。



マイPKフィット®アプリのご使用方法【ご使用の前に】

ダウンロード

マイPKフィット®アプリは、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードできます。



サインアップ

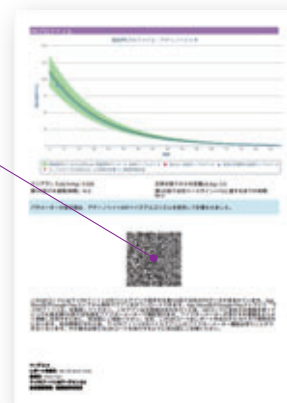
Eメールとパスワードを設定します。



プロフィール作成

名前(ユーザー名)を設定します。

その際に、担当医より提供されたマイPKフィット®のQRコードを、コード作成日から30日以内にスキャンしてください。
続いて投与スケジュールと初期投与量を設定します。
さらに、2つ目のプロフィールを作成してください。



ログイン

サインアップが完了したら、マイPKフィット®アプリを開いてログインします。

Eメールはアカウント作成時に使用したEメールアドレスです。
パスワードは、当アプリに最初にログインする時に入力します。
こちらでアカウントのプロファイルすべてにアクセスが可能になります。



オフラインでの操作

オフラインでも、マイPKフィット®アプリで推定第VIII因子活性値を確認することができます。
設定にてファクターメータープレビューを有効にすると、アプリにログインしていない状態もしくはネットワークに接続していない状態でも、その時点の推定第VIII因子活性値をログインの画面で確認できるようになります。

※データは保存時にクラウドと同期されます。

マイPKフィット[®]アプリのご使用方法【ご使用に際して】

ホーム画面には、当アプリの使用開始からのアドヒアランス率と、出血が継続して起きなかった日数が表示されます。

投与マーク(瓶)にある矢印をタップするとその2つの情報の表示の切替えが可能です。アプリの画面下部のナビゲーションバーを使うと、ホーム、ログ、ファクターメーター、カレンダー、設定画面に簡単にアクセスすることができます。



マイPKフィット[®]の通知の設定方法

投与するタイミングやレッドゾーンに達した時にリマインダーを受け取るには、通知機能を有効にする必要があります。

通知はお使いの端末の設定画面で有効または無効化ができます。

マイPKフィット[®]アプリが通知を配信するには設定画面で許可する必要があります。



● 投与に関する通知を記録する

投与スケジュールに基づいた投与時間の通知配信が可能です。

● レッドゾーン通知

レッドゾーンに達した時の通知配信が可能です。レッドゾーンに達した時にすべきことについては、担当医にご相談ください。

マイPKフィット[®]アプリの詳しい使用方法については、アプリ内に掲載されている「マイPKフィット[®]アプリv.2.0ユーザーマニュアル」または、以下のマイPKフィット[®]のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.mypk.jp>